

法政大学学術機関リポジトリ  
HOSEI UNIVERSITY REPOSITORY

PDF issue: 2025-07-04

甲第十号

---

(発行年 / Year)

1910

# 甲第十號 朝貢年會一日記付

## 第六章 時效

### 第一節 總則

第一百四十五條 時效ノ效力ハ其起算日ニ遡ル

(参照) 諸九一、澳一五〇、瑞債務法一五一、モンテネグロ六二  
五、獨二草一八九至一六〇。

第一百四十六條 時效ハ當事者之ヲ援用スルニ非サレハ判事之ニ依リテ裁判ヲ爲スコトヲ得ス

(参照) 諸九六、佛二二二三、澳一五〇、蘭一九八七、伊二一〇九、瑞債務法一六〇、ヴォー一六三、三グラウブュンデン三六九、九項、モンテネグロ六三五西一九六一、白草二三六六獨二草一八七至一五三

第一百四十七條 完成セサル時效ノ利益ハ之ヲ拠棄スルコトヲ得ス

(参照) 諸一〇〇、佛二二二〇、澳一五〇、蘭一九八四、伊二一〇、七瑞債務法一五九、ヴォー一六三〇、西一九三五白草二三六八獨二草一九〇、蒙一五二

第一百四十八條 時效ハ左ノ事由ニ因リテ中斷ス

一 請求

二 差押又ハ假差押

三 承認

(参照)證一一〇九佛二二四四、二二四五二二七四二項渉一四九、  
七蘭二〇〇九、二項二〇一六二〇一九伊二一二五二一二九、  
二一四一、二項瑞債務法一五四、ヴォ一六五二一六五一  
六五五ダラウブヨンデン三六九一項二項ヲユーリヒ一二  
二〇、モシテネグロ六三三四西一九四五一九四八一九七三白  
草二三五九二三六〇二三六二二四〇五二項獨一草八八七、  
同二章一七四一七五索一六二一六三、一六五二七四印出訴  
期限法一九二〇。

第一百四十九條 前條ノ時效中斷ハ當事者及ヒ其承繼人ノ  
間ニ於テノミ其效力ヲ有ス

(参照)證一一〇、西一九七四、二項白草二三六四、獨一草八八七  
第一百五十條 裁判上ノ請求ハ左ノ場合ニ於テハ時效中斷  
ノ效ヲ生セス

一 其請求カ却下セラレタルトキ

二 其請求カ取下ケラレタルトキ

(参照)證一一一、一一三佛二二四六二二四七渉一四九七蘭二  
〇一七二〇一八伊二一二五一項、二一二八瑞債務法一五四  
ヴォ一六五三、一六五六一六五七ダラウブヨンデン三六  
九八、西一九四五一九四六白草二三六〇、二三六一、獨一草八  
八七同二草一七七乃至一七九一八一索一六六乃至一六八  
印出訴期限法一四

第一百五十一條 和解ノ爲ミニスル呼田ハ相手方カ出頭セ  
ス又ハ和解ノ調ハサルトキハ一个月内ニ訴ヲ提起スル  
ニ非サレハ時效中斷ノ效ヲ生セス任意出頭ノ場合ニ於  
テ和解ノ調ハサルトキ亦同シ

(参照)證一一〇民訴三七八三八一佛二二四五民訴五七伊二  
一二五二項、ヴォ一六五四、西一九四七

第一百五十二条 破産手續參加ハ債權者之ヲ取消シ又ハ却  
下セラレタルトキハ時效中斷ノ效ヲ生セス

(参照)ゾラウブヨンデン三六九〇、獨二草一八〇二項

第一百五十三条 催告ハ六个月内ニ裁判上ノ請求和解ノ爲

メニスル呼出若クハ任意出頭破産手續參加又ハ差押ヲ爲スニ非サレハ時效中斷ノ效ヲ生セス

(参照)證一一六

第一百五十四條 差押ハ合式ニ其手續ヲ終結スルニ非サレハ時效中斷ノ效ヲ生セス

假差押カ取消サレタルトキハ時效中斷ノ效ヲ生セス

(参照)證一一七一項二項グラウブシアン三六九C、獨一草八八七同二草一八二

第一百五十五條 差押及ヒ假差押ハ時效ノ利益ヲ受クル者ニ對シテ之ヲ爲ササルトキハ之ヲ其者ニ通知シタル後ニ非サレハ時效中斷ノ效ヲ生セス

(参照)證一一七三項伊一二二五一項

第一百五十六條 時效中斷ノ爲メ相手方ノ權利ノ承認ヲ爲スニハ之ニ關シテ管理ノ能力又ハ權限アルコトヲ要ス

(参照)證一二二

第一百五十七條 中斷シタル時效ハ其中斷ノ事由ノ終了シ

タル時ヨリ更ニ其進行ヲ始ム

裁判上ノ請求ニ因リテ中斷シタル時效ハ判決ノ確定シタル時ヨリ更ニ其進行ヲ始ム

(参照)證一一〇四二項一一三一二一瑞債務法一五六一五七グラウブシアン三六九二項四項セントネクロ六三〇六三四西一九七、百草二四〇五二項獨一草八八五二項同二草一七三一七七一八〇一項三項一八一、一八三、一八四索一六八一六九二七四印出訴期限法一九二。

第一百五十八條 未成年者又ハ禁治產者カ法定代理人ヲ有セサルトキハ其者カ能力者ド爲リ又ハ法定代理人カ就職スル時ヨリ六个月内ハ之ニ對シテ時效完成セス  
時效ノ殘期カ六个月ヨリ短キトキハ前項ニ掲ケタル時ヨリ其殘期ヲ起算ス

(参照)證一三一佛二二五二二二七八漢一四九西蘭二〇一三二〇二四伊二一二〇一項二項二一二、二一四五、西一九三二獨一草八八四、同二草一七一、索一五四二七三印出訴期限法七九

第一百五十九條 無能力者カ其財産ヲ管理スル父若クハ母又ハ後見人ニ對シテ有スル權利ニ付テハ其者カ能力者ト爲リ又ハ後任ノ法定代理人人カ就職スル時ヨリ六ヶ月内ハ時效完成セス

妻カ夫ニ對シテ有スル權利ニ付テハ婚姻解消ノ時ヨリ六个月内亦同シ

時效ノ殘期カ六个月内ヨリ短キトキハ前二項ニ掲ケタル時ヨリ其殘期ヲ起算ス

(參照)證一三四一三五佛二二五三澳一四九五闡二〇二五伊二一一九一項乃至四項瑞債務法一五三、ヴォー一六六一、西一九三三、白草二三五四獨二草一七〇索一五六二七三

第一百六十條 相續財產ニ對シテハ相續人ノ確定シ管理人ノ選任セラレ又ハ破産ノ宣告アリタル時ヨリ六个月内ハ時效完成セス

前項ニ掲ケタル時ヨリ一个月内ハ相續財產ノ爲メニモ時效完成セス

時效ノ殘期カ前二項ノ期間ヨリ短キトキハ第一項ニ掲ケタル時ヨリ其殘期ヲ起算ス

(參照)佛三二五八二項蘭二〇二八二項ヴォー一六六三西一九三二、一九三三四獨一草八八四同二草一七二索一五八印出訴期限法一七

第一百六十一条 時效ノ期間満了ノ時ニ當リ戰亂ノ爲メ交通ノ塞カリタル爲メ又ハ裁判事務停止ノ爲メ權利ヲ行使シ又ハ時效ヲ中斷スルコト能ハサルトキハ其妨碍ノ止ミタル後直チニ請求ヲ爲スニ因リテ權利者ハ時效ヲ免カルルコトヲ得

(參照)證一三六澳一四九六伊二一二〇二項二一四五瑞債務法一五三六澳モンテネグロ六三二獨二草一六八一六九索一五七二七三

## 第二節 取得時效

第一百六十二條 二十年間他人ノ物ヲ平穩且公然ニ占有スル者ハ其所有權ヲ取得ス

十年間他人ノ不動産ヲ平穩且公然ニ占有スル者カ其占有ノ始善意ニシテ且過失ナカリシトキハ其不動産ノ所

有權ヲ取得ス

(参照)證一三八、一四〇、一四八佛二二九二二三三二二六二  
二二六五二二六九漢一四六〇、一四六一、一四六三、一四六六  
乃至一四六八、一四七二、一四七三、一四七五乃至一四七七、蘭  
一九九二、一九九三、二〇〇〇、二〇〇三伊二一〇六二一三五  
二一三七、ヴォー、一六三八、一六六六、一六七〇、タラウブュン  
デンニ〇二乃至二〇、四ツユーリヒ、一二一乃至一二三、モン  
テネグロ四五、四六九、一九三、西一九四〇、一九四一、一九五五  
乃至一九五七、一九五九、白草二三七八、二項、二三七九二三八  
〇、二三九三、二項、二三五二、三九七獨一草八四七八八一八  
八八同二草一六二索一五一、二六〇二六一、二六五印出訴期

限法二八  
第一百六十三條 所有權以外ノ財產權ヲ平穩且公然ニ行使スル者ハ前條ノ區別ニ依リ二十年又ハ十年ノ後其權利ヲ取得ス

第一百六十四條 占有者カ任意ニ其占有ヲ中止シタルトキハ第百六十二條ノ時效ハ中斷ス

(参照)證一四九佛二二二九、二二三三、二二六二二六五漢一  
四六〇、一四六四、一四六九乃至一四七三、一四七五、一四七七  
蘭一九九二、一九九三、二〇〇〇、伊二一〇六二一、三五二、一三  
七、ヴォー、一六六六、一六七〇、西一九四〇、一九四一印出訴期  
限法二六一項二八

第一百六十四條 占有者カ任意ニ其占有ヲ中止シタルトキハ第百六十二條ノ時效ハ中斷ス  
占有者カ他人ノ爲メニ其占有ヲ奪ハレタルトキ亦同シ  
但一年内ニ之ヲ取返シ又ハ同期間内ニ其取返ヲ訴ヘ終ニ之ヲ取返シタルトキハ此限ニ在ラス

(参照)證一〇六二〇八一三九佛二二四三、蘭二〇一五、伊二一  
二四ヴォー、一六五、ダラウブュンデンニ〇六二〇、七西一  
九四四、白草二三五八二三七七、二三七八、獨一草八八五、索二

第一百六十五條 善意ノ占有者カ所有者ノ權利ヲ承認シタ  
ルトキハ第百五十七條ノ規定ニ依リテ更ニ進行スル時

效ニ付テハ其善意ヲ主張スルコトヲ得ス

(参照)證一二二〇一項

### 第一百六十六條 前二條ノ規定ハ第百六十三條ノ場合ニ之

ヲ準用ス

(参照)證一四九三項印出訴期限法二六二項

### 第一百六十七條 消滅時效ハ權利ヲ行使スルコトヲ得ル時

ヨリ進行ス

前項ノ規定ハ始期又ハ停止條件附權利ノ目的物ヲ占有スル第三者ノ爲メニ其占有ノ時ヨリ取得時效ノ進行スルコトアルヲ妨ケス但權利者ハ其時效ヲ中斷スル爲メ何時ニテモ第三者ノ承認ヲ求ムルコトヲ得

(参照)證一二五一二二八一六三、佛二二五七蘭二〇、二七、伊二二二〇、三項六項二一二二、一二六瑞債務法一四九ヴァー一六六二、グラップュンアン三六九、三項モンテネグロ六三一、西一九六九百草二三五一二三五二獨二草一六五一六八索

### 一五八一五九一〇一六

### 第一百六十八條 財產權ハ所有權ヲ除ク外特別ノ規定ナキ

トキハ二十年間之ヲ行ハサルニ因リテ消滅ス

(参照)證一五〇一五五六六年十一月五日告三六二號印出訴期限

規則三一項二項四佛二二六二、二二六四澳一四六五、一四七四、一四七八、一四七九、一四八四乃至一四八六、一四八九、一四九一、一四九二、蘭二〇、四伊二一三五二一四七瑞債務法一四六ヴァー一六六六一六六八、一六六九グラップュンアン三六九一項モビラネクロ六二六西一九六二乃至一九六四白草二三九三、獨二草一六二索一五〇、一〇一六印出訴期限法二八、同二表一二〇號

第一百六十九條 前條ノ期間ハ年金權ニ付テハ其權利發生ノ時ヨリ起算ス但債務者ハ時效中断ノ證ヲ得ル爲メ何時ニテモ債務者ノ承認書ヲ求ムルコトヲ得

(参照)證一五二佛二二六三、澳一四八〇、伊二一三六瑞債務法一五二ヴァー一六六九二項西一九七〇、白草二三九四、獨一草一六〇。

第一百七十條 年又ハ之ヨリ短キ時期ヲ以テ定メタル金額  
其他ノ物ノ供與ヲ目的トスル債權ハ五年間之ヲ行ハサ  
ルニ因リテ消滅ス

(參照)證一五六六年十一月五日告三六二號出訴期限規則二

四項三、一項乃至四項八項乃至一〇項二十三年六月二十日  
法四三號官吏恩給法一六佛二二七二、五項二二七七澳一四  
八〇、蘭二〇〇六、四項二〇一、二、伊二一三九六項二一四瑞  
債務法一四七一號三號、セントネグロ六二七二號六二八西  
一九六六一九六七三號白草二四〇一二四〇二二號二四〇  
三五號獨二草一六三八號九號一六四索一〇一七二號九號  
一〇號印出訴期限法二表六三號七四號七五號一〇一號一  
〇二號一一〇號一二八號

第一百七十一條 左ニ掲タル債權ハ三年間之ヲ行ハサルニ  
因リテ消滅ス

- 一 醫師産婆及ヒ藥劑師ノ治術勤勞及ヒ調劑ニ關スル  
債權
- 二 技師棟梁及ヒ請負人ノ工事ニ關スル債權但此時效

ハ其負擔シタル工事終了ノ時ヨリ起算ス

(參照)證一五七六年十一月五日告三六二號出訴期限規則一、  
九項二、一項佛二二七二、一項蘭二〇〇六一項伊二一四〇、三  
項六項瑞債務法一四七三號、セントネグロ六二七五號六號  
西一九六七二號三號白草二四〇三十一號獨二草一六三一二  
號一四號索一〇一七一號二號一二號一〇一八印出訴期限  
法二表五六號

第一百七十二條 裁判所書記及ヒ辯護士ハ裁判ノ時ヨリ公  
證人及ヒ執達吏ハ其職務執行ノ時ヨリ三年ヲ經過スル  
トキハ其職務ニ關シテ受取りタル書類ニ付キ其責ヲ免  
カル

(參照)證一六二佛二二七六蘭二〇一一伊二一四三ダーリー  
六七九百草二四〇七

第一百七十三條 辨護士公證人及ヒ執達吏ノ職務ニ關スル  
債權ハ二年ヲ以テ时效ニ罹ル

前項ノ时效ハ其債權ノ原因タル事件終了ノ時ヨリ起算  
ス但其事件終了前既ニ五年ヲ経過シタル行為ニ付テハ

請求ヲ爲スコトヲ得ス

(參照)證一五八佛二二七二二項二二七三蘭二〇〇六二項二〇〇七伊二一三九三項二一四〇四項五項瑞債務法一四七三號西一九六七一號白草二四〇三二號二四〇四獨二草一六三、一五號索一〇一七一二號一〇一八印出訴期限法二表八四號

第一百七十四條 左ニ掲タル債權ハ二年間之ヲ行ハサルニ因リテ消滅ス

一 生産者卸賣商人及ヒ小賣商人力賣却シタル動產ノ代價但其買主ノ商業ニ關スルモノハ此限ニ在ラス

二 居職人及ヒ製造人ノ仕事ニ關スル債權但其注文者ノ商業ニ關スルモノハ此限ニ在ラス

三 生徒及ヒ習業者ノ教育衣食及ヒ止宿ノ代料ニ關スル校主塾主教師及ヒ師匠ノ債權

(參照)證一五六一五九一六〇六年十一月五日告三六二號出

訴期限規則一項七項二二項三項佛二二七一項二二七二三項四項蘭二〇〇五一項二〇〇六三項二〇〇八伊二一三九一項二項四項五項二一四〇一項二項瑞債務法一四七二號三號モントネグロ六二七四號五號六二九一號西一九六七二號乃至四號白草二四〇二一號二號二四〇三三號四號獨二草一六三一號二號一〇號乃至一三號索一〇一七一號六號乃至八號一〇號印出訴期限法二表五六號

第一百七十五條 左ニ掲タル債權ハ一年間之ヲ行ハサルニ因リテ消滅ス

一 月又ハ之ヨリ短キ時期ヲ以テ定メタル雇人ノ給料

二 勞力者ノ賃金及ヒ其供給シタル物ノ代價

三 運送貨

四 旅店料理店貸席及ヒ遊場ノ宿泊料飲食料席料、見物料消費物ノ代價及ヒ立替金

五 動產ノ損料

(參照)證一六〇六年十一月五日告三六二號出訴期限規則一、

二項乃至四項七項八項、一〇項一一項二、四項三七項佛一二  
 七一、二項三項闇二〇〇五二項三項二〇〇六四項二〇〇八  
 一項二項伊二一三八二一三九六項瑞債務法一四七二號三  
 號モレネダロ六二七一號乃至三號西一九六七三號四號三  
 白草二四〇二二號乃至四號獨二草一六三三號四號六號乃  
 至九號索一〇一七一號乃至五號一〇號一一號印出訴期限  
 法二表四號七號乃至九號五〇號一〇一號一〇二號

# 甲第十一號 明治廿七年五月六日配付

## 第二編 物權

### 第一章 總則

第一百七十六條 物權ハ本法其他ノ法律ニ定ムルモノノ外

之ヲ創設スルコトヲ得ス

(參照)附二佛五四三澳三〇七三〇八闇五八四ヴォ一三四四、  
 ダラツブヨンデン一七六、モンテネダロ一五獨一草七九六、  
 ルイジヤナ四七九

第一百七十七條 物權ハ別段ノ定アル場合ヲ除ク外當事者

ノ意思ノミニ因リテ之ヲ設定又ハ移轉スルコトヲ得

(參照)附二九六、三三一、佛一一三八闇一二七一、伊一一二五、西  
 一〇九四一、九六、白草一〇八八、獨一草八六八八七四

第一百七八條 不動產ニ關スル物權ノ得喪及ヒ更變ハ登

記法ノ規定ニ從ヒ登記ヲ爲スニ非サレハ之ヲ以テ第三  
 者ニ對抗スルコトヲ得ス

(參照)附四五三項二七五、三四八、三五〇乃至三五三、取四五、擔

一一九三項一四五、一七七乃至一八六一八八二一三、一  
 項登記法六佛一一四〇、千八百五十五年三月二十三日法一